



ユーザーズガイド

目次

J S A F R M Pについて.....	3
J S A F R M Pの機能.....	4
プログラム動作環境.....	4
プログラムのインストール.....	4
プログラムの基本操作.....	5
プログラムのスタート.....	5
J S A F R M Pの画面.....	5
メニューの選択方法.....	5
データの入力方法.....	6
ヘルプ.....	6
プログラムの終了.....	6
レースデータの入力.....	7
新規レースデータの作成.....	7
レースファイルのオープン.....	7
レースデータの保存.....	7
レース名・スコアリングシステムの入力.....	8
クラスデータの入力.....	9
コースデータの入力.....	10
レース艇データの入力.....	11
データベースファイルからの入力.....	11
データベースファイルに無い艇の登録.....	12
チームレース.....	13
フィニッシュデータの入力.....	14
フィニッシュ時間の入力.....	14
スコアリング コメント・ペナルティー等の入力.....	15
レース結果・エントリーリストなどの出力.....	16
レース結果などの計算.....	16
クラス総合成績の計算.....	17
年間成績の計算.....	18
レース結果などの印刷.....	19
このプログラムの成績算出方法.....	21
修正時間.....	21
ペナルティー.....	23
得点方法.....	23
順位.....	24
その他の情報.....	25
レーティングデータベースの入手.....	25
日本 ORC 協会 (ORCAN).....	25
フリート所属艇のレーティングデータベース.....	25
CR 艇データファイルの作り方.....	25
トラブルの対処法・ヒント.....	28
プログラムのエラー.....	28
バージョンアップ情報.....	29

J S A F R M Pについて

ご注意

- ・このソフトウェアの著作権は、(財)日本セーリング連盟にあります。
 - ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。バックアップのために、このソフトウェアをコピーすることはできますが、バックアップコピーを配布・譲渡することはできません。
 - ・このソフトウェアの仕様およびマニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。
 - ・このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響について、(財)日本セーリング連盟は責任を負いません。
 - ・配布ディスク中に SAMPLE.CRA・SAMPLE.RMS・SAMPLE.ENCが入っている場合、これらに含まれるデータは各艇の最新のレーティングとは異なる場合があります。実際のレースの成績計算には使わないでください。
- ・追加情報が README.TXT に書かれています、お読みください。
 - ・J S A F R M Pの最新版は、JSAFのインターネット・ホームページからダウンロードできます。
URL=<http://www.jsaf.or.jp/soft/rmp>
ダウンロード用の ID、パスワードは、README.TXT をご覧ください。
このページから、JSAF-RMPユーザーのメーリングリストにも参加できます。

(財)日本セーリング連盟(JSAF)
〒150-8050 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
TEL:03-3481-2357
FAX:03-3481-0414
E Mail:head@jsaf.or.jp

インターネット・ホームページ
<http://www.jsaf.or.jp>

J S A F R M Pの機能

J S A F R M P (Race Management Program) は、I M S ・ O R C クラブ ・ C R (JSAF Cruiser Rating) ・ I O R ・ P H R F の各レーティングルールによるハンディキャップレースおよびワンデザインクラス ・ I L C クラスの成績を算出することができます。

同時に扱えるクラスは、各レーティングルールと着順のみのスクラッチクラスを合わせて20クラスです。

50チームまでのチームレースにも対応しています。各チームにはそれぞれ50艇まで加わることができます。

シリーズレースの成績は最大15レースまで集計できます。

参加艇数の上限は、コンピューターのメモリーに依存します。

成績の算出方法は、ISAF RRS、ORC CHAMPIONSHIP RULES for OFFSHORE CLASSES に準じています。

プログラム動作環境

Microsoft Windows 95、98、NT4.0、2000、XPが動作するコンピュータで使用できます。

コンピュータの設定を日本以外にしていると、データを読み込めない事があります。

800×600ドット以上の画面での使用を推奨します。

ハードディスクと、出力用に80桁以上のプリンタが必要です。

マウスなどのポインティングデバイスの使用を推奨します（無くても動作可能です）。

(Microsoft Windows、Windows 95、98、NT、2000、XP は Microsoft Corporation の商標です。)

プログラムのインストール

・プログラムディスクをディスクドライブに挿入し、プログラムディスクのセットアッププログラム (SETUP.EXE) を起動します。

ホームページからダウンロードした場合は、圧縮ファイルを解凍して、セットアッププログラム (SETUP.EXE) を起動します。

・指示に従って、フォルダー名を入力しセットアップボタンを押すと、プログラムがハードディスクにインストールされます。

・インストールが終了すると、デスクトップのスタートメニューに [RMP] というグループが作成されます。

プログラムの基本操作

プログラムのスタート

デスクトップのスタートメニューから [RMP]の中の RMP のアイコンをクリックすると、レースマネジメントプログラムがスタートします。

最初にイベント名・レース名の入力ページが表示されます。

・コマンドラインの指定

コマンドラインに RMP.EXE SAMPLE.NRD の様に、レースファイル名を指定してプログラムをスタートさせる事ができます。

・ファイルの関連付け

Windowsの関連付けで、レースファイル(*.NRD)を RMP.EXEに関連付けると、エクスプローラやファイルマネージャでレースファイルをダブルクリックするだけで JSAF RMPがスタートします。

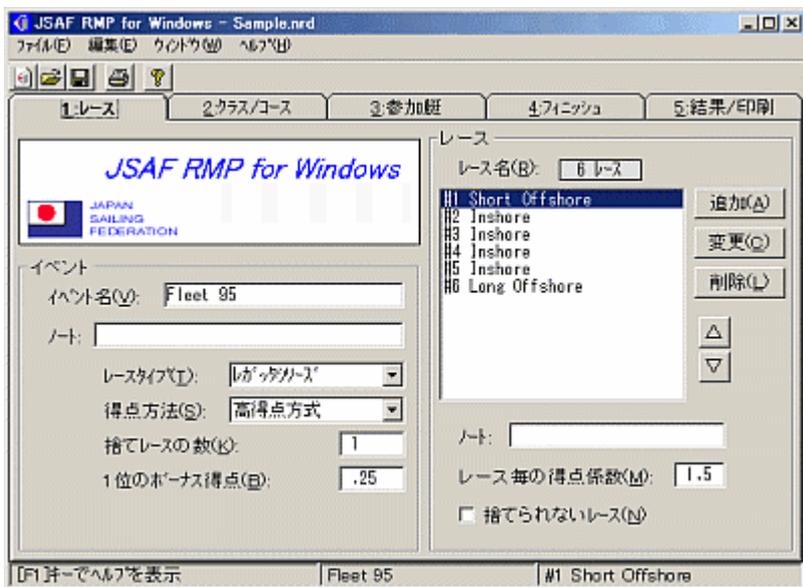
JSAF RMPの画面

画面最上部はメニューバーで、マウスでクリックするとドロップダウンメニューが表示されます。

その下はツールバーで、各ボタンには以下の機能が割り当てられています。



画面中央はデータ入出力ページです。データ入出力ページは5ページあり、各ページはページ上部についている <レース> <クラス/コース>等のタグをクリックするか [ウインドウ]メニューで切り替えることができます。

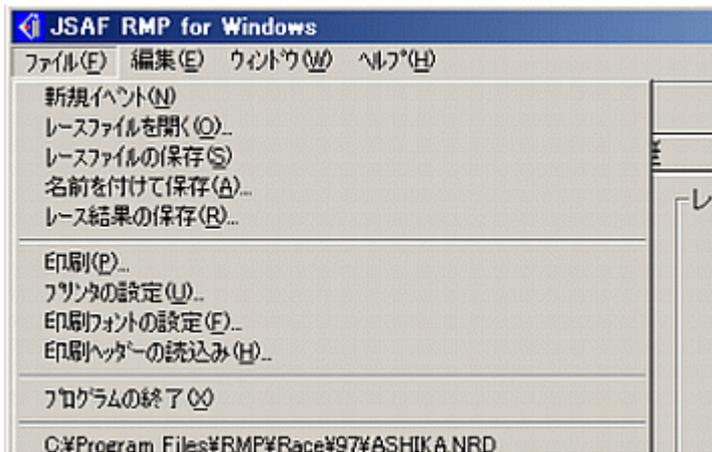


画面下端のステータスバーには、入力中のイベント名・レース名が表示されます。

メニューの選択方法

メニューバーの項目をマウスでクリックするとドロップダウンメニューが開きます。ドロップダウンメニューの中のメニューコマンドをマウスでクリックします。

キーボードでメニューを選択するには、[Alt]キーを押します。



[ファイル]メニューが反転表示されるので、カーソルキーで反転表示を必要なメニュー項目に合わせ [Enter] キーを押すとドロップダウンメニューが開きます。
カーソルキーでメニューコマンドを選び [Enter]キーを押します。

データの入力方法

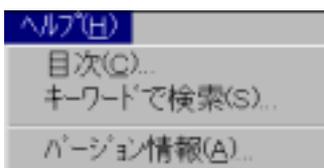
キーボードで入力項目を選ぶ時は [Tab]キーを使います。 [Tab]キーで次の項目へ、[Shift]+[Tab]キーで前の項目へ移動します。

項目名の1文字にアンダーラインが付いている場合には、[Alt]キーを押しながらアンダーライン付き文字のキーを押すと、その項目に直接移動できます。

数字や文字を入力する項目でマウスの右ボタンを押すと、[切り取り][コピー][貼り付け][削除][元に戻す][すべて選択]等の編集機能を使う事ができます。

ヘルプ

ツールバーのボタン  を押すか、[ヘルプ]メニューから [目次]を選ぶと、JSAF RMPのヘルプウィンドウが開きます。



[キーワードで検索]を選ぶと、キーワードに対応したヘルプトピックの検索ができます。

[バージョン情報]を選ぶとプログラムのバージョンNo.やコピーライトが表示されます。

キーボードの[F1]キーを押すと、その場面对応するヘルプが表示されます。

プログラムの終了

[ファイル]メニューから [プログラムの終了]を選択すると、プログラムが終了します。

レースデータの入力

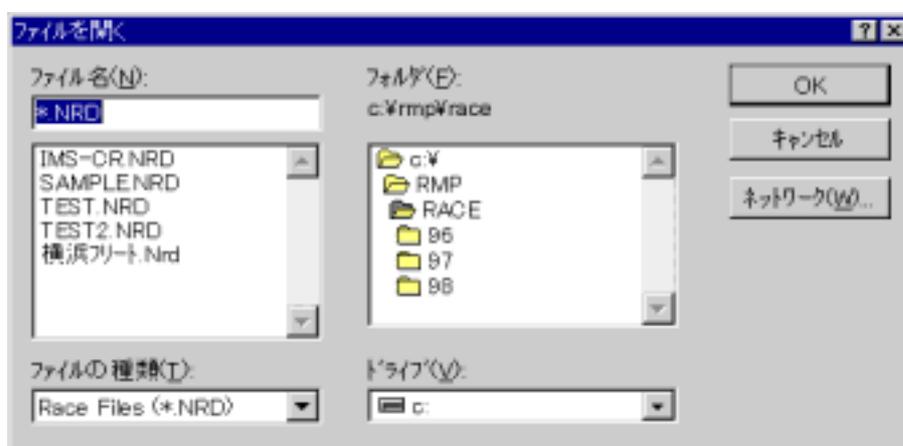
新規レースデータの作成

新しいレースデータを入力する場合には、ツールバーのボタン  を押すか、[ファイル]メニューから[新規イベント]を選んでください。入力項目がすべてクリアされ、新しいレースデータを入力することが出来ます。

プログラムをスタートさせた時には、この状態になっています。

レースファイルのオープン

ディスクに保存されたレースファイルを開く場合には、ツールバーのボタン  を押すか、[ファイル]メニューから[レースファイルを開く]を選んでください。



ファイル名入力ダイアログボックスが開いたら、レースファイルをファイルリストから選択し、[OK]ボタンを押します。

キーボードで操作する場合には、[Tab]キー又は[Shift]+[Tab]キーで移動、カーソルキーでファイルを選択し、[Enter]キーを押します。

レースファイルは、ファイル名に .NRD の拡張子が付いています。

Windows のエクスプローラから RMP プログラムにレースファイルをドラッグして開くことも出来ます。

レースデータの保存

ツールバーのボタン  を押すか、[ファイル]メニューから[レースファイルを保存]を選んで、レースデータをディスクに保存します。

新規に作ったレースデータの場合にはファイル名入力ダイアログボックスが開きます。

レースファイルの名前を入力し、[OK]ボタンを押します。

レースファイル名には .NRD という拡張子が付いて保存されます。

オープンしたレースファイルとは別の名前でも保存したい場合には、[名前を付けて保存]を選んで保存します。

レース名・スコアリングシステムの入力

レース名の入力

<レース>ページでイベント名・レース名を入力します。

イベント名を入力し、レースタイプを選びます。

レースタイプは、シングルレース、レガッタシリーズ、ノンレガッタシリーズ (年間シリーズ等)の中から選べます。

[追加]ボタンを押してレース名を入力してください。

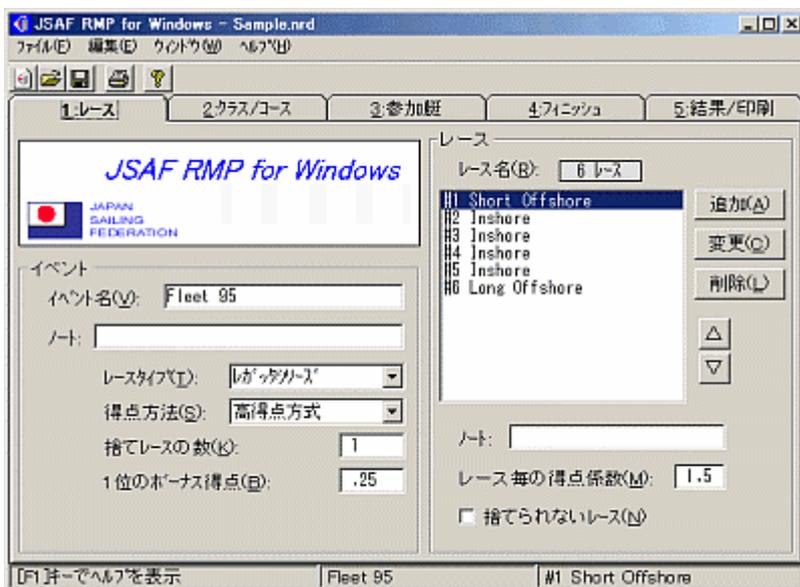
このプログラムは、すべてのレースをシリーズレースとして扱います。

単独のレースの場合も、イベント名の他に最低1つのレース名を入力する必要があります。

最大15レースまで入力できます。

[レース名]リストボックスでレース名を選び [削除]ボタンを押すと、選んだレースは消去されます。

リストボックスの右側のボタンでレースの順番を変更できます。



スコアリングシステム

シリーズレース、チームレースの場合には <レース>ページで得点方法を入力します。

捨てレースのあるシリーズレースの場合には、捨てレースの数を指定します。

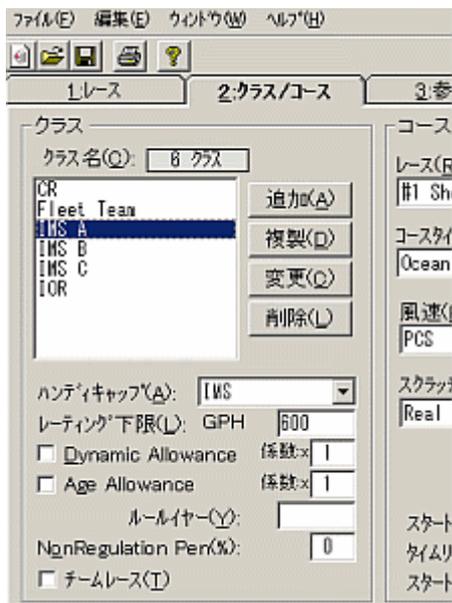
スコアリングシステムは、高得点法、低得点法、ボーナス得点法の中から選ぶことができます。

得点集計の際、各レースの得点にかけられる係数は、[レース毎の得点係数]欄に入れます。

[1位のボーナス得点]欄の数字は、各レースのトップ艇の点数に加えられます。(低得点法の場合には、引かれます。)

クラスデータの入力

<クラス/コース>のタグをクリックしてクラス・コースデータ入力ページを開きます。



[追加]ボタンを押してからクラス名を入力してください。

最大20クラスまで入力できます。

[クラス名]リストボックスでクラスを選び [削除]ボタンを押すと、選んだクラスは消去されます。

[クラス名]リストボックスでクラスを選び [複製]ボタンを押すと、同じコースデータのクラスがもうひとつできるので、新しいクラス名をつけてください。

各クラスのハンディキャップシステムをドロップダウン・リストボックスから選びます。

ドロップダウン・リストボックスは、リストボックスの右側にある下向きの矢印をクリックすると開きます。 キーボードの場合にはカーソルキーで選択します。



TA, TCF, TMFはレーティングの代わりに時間修正係数を直接入力する場合に使います。

SCRATCHは時間修正を行いません。

MIXEDハンディキャップシステムは、チームレースの場合だけ選択できます。

[レーティング 下限]欄には、各クラスのレーティングの下限を入力します。 このバージョンでは、レーティング値によるクラスの自動振り分けは行っていません。

IMS・ORCクラブの場合には、DA(Dynamic Allowance) の値によるボーナスをあたえることができます。

IMS・ORCクラブのノンレギュレーションの艇に、ペナルティーを与えることもできます。

IMS・ORCクラブにエージアローワンスを適用できます。

DAとエージアローワンスには、それぞれ係数を掛けて、ハンディキャップを調整することもできます。

チームレースの場合には、チームレースの項目にチェックします。

チームレースの場合には、チームが参加するクラスとチームの各メンバーが参加するクラスの両方を用意する必要があります。

コースデータの入力

<クラス/コース>ページで各クラスのレース毎のコースデータ・スタート時刻を入力します。

コース		コース距離(Q) miles	
レース(R):	合計:	8.5	
#2 Inshore	Beat VMG:	60	
コースタイプ(Y):	52:	0	
Beat-Reach-Run	R 60:	0	
風速(P):	E 75:	0	
PCS	A 90:	0	
スクラッチボート(B):	C 110:	0	
Real Scratch Boat	H 120:	0	
	135:	0	
	150:	0	
	Run VMG:	40	
	日付(y-m-d)	時刻(h:m:s)	
スタート時刻(S):	1995-10-08	10:00:00	
タイムリミット(M):	1995-10-08	23:00:00	
スタートとフィニッシュ地点の時差(Z):		00:00:00	

コースデータに関する詳細は、IMSガイド、JSAFクルーザーレーティングのルールブックおよびこのプログラムの成績算出方法をご覧ください。

[スタートとフィニッシュ地点の時差]は、スタート地点とフィニッシュ地点に時差がある場合の修正です。

他のクラスにコースデータ・スタート時刻をコピーするには、[編集]メニューから[コースのコピー]を選び、左側の[クラス名]欄を変更してから[編集]メニューの[コースの貼り付け]を選びます。

レース艇データの入力

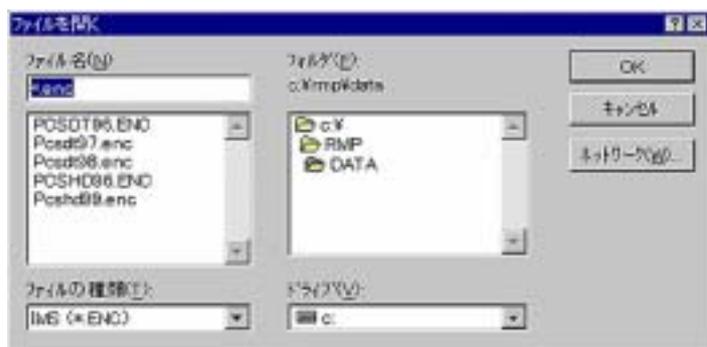
<参加艇>ページを開いてレース艇のデータを入力します。

データベースファイルからの入力

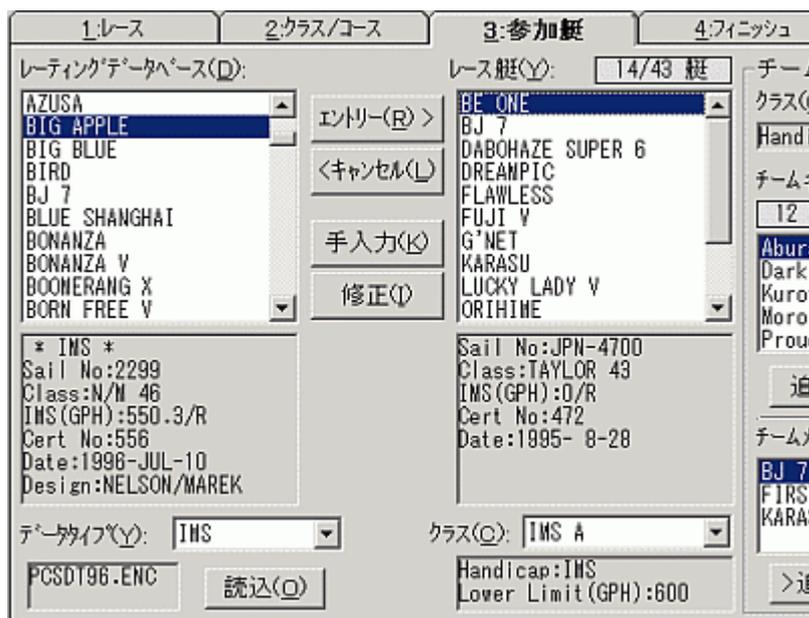
ページ中央下の [クラス] リストボックスからエントリーするクラスを選びます。

ページ左側の [データタイプ] リストボックスでレース艇のデータベースファイルのタイプを選び、[読み込] ボタンを押します。

日本ORC協会(ORCAN)から提供される IMS艇データ (.ENCファイル)、IMS・ORCクラブ艇データ (.RMSファイル)、CR艇データ (.CRAファイル)、このレースマネジメント・プログラムで作られた他のレースファイル (.NRDファイル) の4種類がデータベースファイルとして使用できます。



データベースファイル選択ダイアログボックスでデータベースファイルを選び、[OK] ボタンを押します。



左側の艇一覧から参加艇の艇名を選び [エントリー >] ボタンを押すか、艇名をダブルクリックすると、中央の [レース艇] リストに登録されます。

複数の艇を一括エントリーするには、艇一覧でコントロールキーまたはシフトキーを押しながら艇名を選択します。

<参加艇>ページの艇一覧は艇名順に並んでいます。キーボードで艇名の頭文字のキーを押すとその頭文字の艇名にカーソルが移動します。

データベースファイルには同じ艇のデータが複数入っている場合があります。かならず Cert No.を確認してください。Cert No.等の情報は、リストの下部に表示されます。

データタイプと参加クラスのレーティングシステムが異なっている場合には、必要なレーティングデータがデータベースファイルに含まれていないことがあります。その場合には各艇のレーティングを手入力で修正してください。

データベースファイルに無い艇を登録するには、[手入力]ボタンを押してレーティング入力ウィンドウを開きます。

また、中央のレース艇一覧でレース艇を選び [修正]ボタンを押すか、レース艇の艇名をダブルクリックしてレーティング入力ウィンドウを開くと、レース艇データ・参加クラスの変更ができます。

チームレースクラスの場合には、[追加]ボタンを押してからチームの名前を入力し、チームのメンバーを中央の[レース艇]リストから選んで、[追加]ボタンを押してください。

レーティングのデータベース・ファイルの入手方法はJSAF各加盟団体・日本ORC協会にお問い合わせください。

.ENCファイル：

IMSレーティングのデータベース・ファイル。

.RMSファイル：

IMS・ORCクラブレーティングのデータベース・ファイル。

.CRAファイル：

クルーザーレーティングのデータベース・ファイル。

データベースファイルに無い艇の登録

データベースファイルに無い艇を登録するには、<参加艇>ページで参加クラスを選び、[手入力]ボタンを押してレーティング入力ウィンドウを開きます。

Wind	6kts	8kts	10kts	12kts	14kts	16kts	20kts	Sum
BEAT ANG	46.0	44.0	42.0	40.0	40.0	40.0	40.0	292.0
BEAT VMG	847.5	770.6	699.8	664.5	645.4	635.1	624.5	4987.4
052	599.4	500.1	488.1	454.2	446.3	440.6	433.0	3341.7
060	552.7	472.7	448.6	436.9	429.4	423.5	416.0	3178.8
R 075	517.6	454.1	427.3	414.4	405.7	398.4	387.1	3005.2
E 090	519.8	450.7	423.3	405.3	389.1	378.4	365.1	2931.7
A 110	534.1	456.2	424.0	400.2	381.7	369.7	351.6	2917.5
C 120	579.8	475.8	425.8	410.2	395.8	385.5	371.8	2905.8

参加艇のレーティング証書の各数値をキーボードから入力して [OK]ボタンを押すと、<参加艇>ページのレース艇一覧に登録されます。

また、<参加艇>ページ中央のレース艇一覧でレース艇を選び [修正]ボタンを押すか、レース艇の艇名をダブルクリックしてレーティング入力ウィンドウを開くと、レース艇のレーティングデータ・参加クラスの変更ができます。

IMS艇のタイム・アローワンスを入力する場合、1行分のタイム・アローワンスを合計した値(チェックサム)が右側に表示されます。この数値をレーティング証書のチェックサムと照合すると入力ミスを防げます。

CR艇のタイム・アローワンスは、そのレース独自の HSC(High Speed Correction)の値を入力することもできます。

IMSとORCクラブのDA(Dynamic Allowance)を、修正する場合には、注意が必要です。

現在、IMSとORCクラブの証書には、DAを含んだレーティング値が記載されています。

このために、証書と異なったDAを使用する場合には、TAやPLT,PLD,GPH,TMF等の値も修正後の数値を入力する必要があります。

また、DA不適用の場合にも、証書のレーティング値からDAを除いたレーティングをRMPが再計算していますので、正しいDAの値が入力されている必要があります。

チームレース

<クラス/コース>ページで、チームのメンバー各艇が個別にエントリーするクラスと、チームとしてエントリーするクラスの両方を用意してください。

チームがエントリーするクラスは [チーム]欄にチェックしてください。 このクラスはコースデータを入力する必要はありません。



<参加艇>ページの[チーム]リスト下の [追加]ボタンを押してからチームの名前を入力し、チームのメンバーを中央の[レース艇]リストから選んで、[>追加]ボタンを押してください。

<結果/印刷>ページで、チームがエントリーするクラスを選んでレース結果を出すと、チームのメンバーがそれぞれ個別にエントリーしたクラスで獲得したポイントが集計されます。

フィニッシュデータの入力

フィニッシュ時間の入力

<フィニッシュ>ページを開き上部のドロップダウンリストからレース名とクラス名を選択すると、左側にレース艇の一覧が表示されます。

The screenshot shows the 'Finish' page of the JSAF RMP software. The window title is 'JSAF RMP for Windows - Sample.nrd'. The interface is divided into several sections: 1. Race (レース) with dropdowns for '#2 Inshore' and 'INS B', and date/time '2004-04-23 15:22:10'. 2. Race boats (レース中のヨット) with a list of 7 boats including ALPHA, BTG BLUE, CHRISTO-PHER III, DANCE OF MAGIC, FUJINWARU, JUST 7, and NAPOLEON. 3. Finish boats (フィニッシュ艇) with a list of 4 boats including AZUSA, SHARAKU, CENTURY FAST, and TRACER. 4. Weather (気象状況) with fields for wind direction (NE), speed (6), and wave height (1). 5. Finish time (フィニッシュ) with fields for time (11:45:40), date (1995-10-08), and elapsed time (01:35:40). 6. Buttons for 'Finish', 'Now', 'Cancel', and 'Not Participate'. 7. A status bar at the bottom with 'F1' key help, 'Fleet 95', and '#2 Inshore'.

レース艇の表示順は、艇名順・セール番号順・レーティング順の中から選択できます。

左側の [レース中のヨット] リストから艇名を選び [フィニッシュ >] ボタンを押すか、艇名をダブルクリックすると、右側の [フィニッシュ艇] リストに艇名が移動します。

[フィニッシュ艇] リストに移動してハイライトされた艇のフィニッシュ時刻を入力します。

オンボードで入力する場合には、フィニッシュの瞬間に [Now] ボタンを押すとコンピュータの内蔵時計の時刻を入力することができます。

[経過時間] 欄にスタートからの経過時間を入れた場合には、フィニッシュ時刻が逆算されます。

ストップウォッチのスタートが実際のスタート時刻と異なる場合

1つのストップウォッチでスタート時刻の異なるクラスを計時する場合など、ストップウォッチのスタートが実際のスタート時刻と異なる場合があります。

このような場合には、最初に<クラス/コース>ページでレースのスタート時刻をストップウォッチのスタートボタンを押した時刻に合わせます。

<フィニッシュ>ページで各艇のストップウォッチの経過時間を入力すると、正しいフィニッシュ時刻が計算されます。

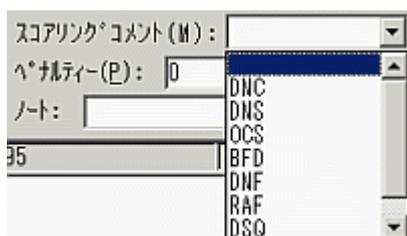
入力後 <クラス/コース>ページで、実際のレースのスタート時刻に戻してからレース結果を計算させます。

気象状況欄にはレース時の概略気象状況を入力してください。レース結果の計算には影響しません。

[クラス] リストで All Class を選ぶと、全クラスの気象状況を一括入力できます。

スコアリング コメント・ペナルティー等の入力

DNF、DSQ等の スコアリング コメントは、リストから選択します。



[ノート]欄には任意のコメントを記入できます。 レース結果の計算には影響しません。

ペナルティーは、タイムペナルティー又は得点(順位)ペナルティーを選択できます。

[ペナルティー]欄で、タイムペナルティーの場合は [タイム(%)]または[タイム(秒)]を、得点(順位)ペナルティーの場合は [得点/順位(%)]または[得点/順位(位)]を選んでペナルティーの値を入力します。

レース結果には、ペナルティーの値と $\%T(\text{タイム}\%) \cdot s(\text{タイム秒}) \cdot \%P(\text{得点/順位}\%) \cdot \text{plc}(\text{得点/順位})$ の文字が出力されます。

ZFPの場合には、得点(順位)ペナルティーを選んで 20%を入力します。

SCP の場合には、順位ペナルティーを選んで RRS 44.3 で定められた値を入力します。

RDGの場合には、[ペナルティー]欄にマイナスの値を入力します。

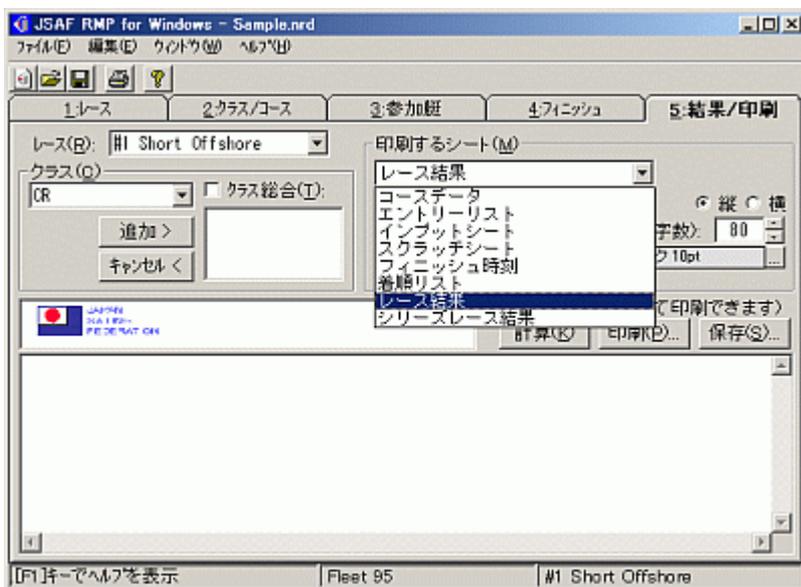
スコアリング コメント/得点の略語

- DNC (Did not start; did not come to the starting area)
スタートしなかった艇；スタートエリアに来なかった艇。
- DNS (Did not start (other than DNC and OCS))
スタートしなかった艇。(DNC 及び OCS を除く)
- OCS (Did not start; on the course side of the starting line and broke rule 29.1 or 30.1)
スタートしなかった艇；スタート・ラインのコース・サイドにいて規則 29.1 又は 30.1 に従わなかった艇。
- ZFP (20% penalty under rule 30.2)
規則 30.2 による 20%ペナルティーの艇。
- BFD (Disqualification under rule 30.3)
規則 30.3 により、失格とされた艇。
- SCP (Took a scoring penalty under rule 44.3)
規則 44.3 による得点ペナルティーの艇。
- DNF (Did not finish)
フィニッシュしなかった艇。
- RAF (Retired after finishing)
フィニッシュ後リタイアした艇。
- DSQ (Disqualification)
失格とされた艇。
- DNE (Disqualification not excludable under rule 88.3(b))
規則 88.3(b)により、捨てレースには出来ない失格となった艇。
- RDG (Redress given)
救済を与えられた艇。

レース結果・エントリーリストなどの出力

レース結果などの計算

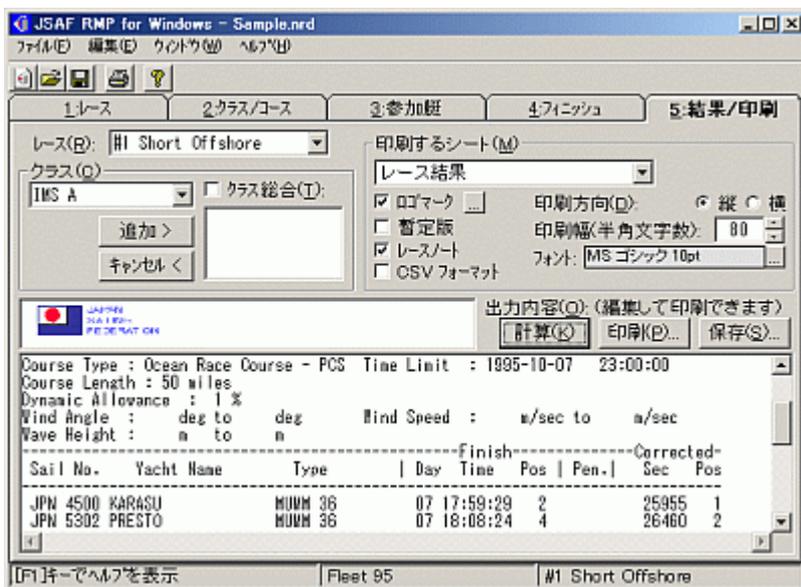
<結果/印刷>ページを開き、[印刷するシート]欄で出力するシートの種類を選びます。



レース名とクラス名を選び、[計算]ボタンを押すとレース結果・エントリーリスト・スクラッチシートなどが [出力内容]欄に表示されます。

[出力内容]欄は編集が可能です。

タイを解く場合や特殊なスコアリングシステム等により順位を修正する必要がある時は、この欄内でレース結果を編集してからプリンターやファイルに出力できます。レースのコメント等を追加することもできます。



[出力内容]欄でマウスの右ボタンを押すと、[切り取り][コピー][貼り付け][削除][元に戻す][すべて選択]等の編集機能を使う事ができます。

CSV フォーマットをチェックして[計算]ボタンを押すと各出力項目がカンマで区切られます。[保存]ボタンを押してファイルへ出力すると、表計算ソフトに出力結果を容易に取り込むことができます。

クラス総合成績の計算

[追加]ボタンを押して[クラス]リストに必要なクラス名を入れ、[クラス総合]欄にチェックをして[計算]ボタンを押すとクラス総合成績を計算できます。

クラス(C)
IMS C

クラス総合(T)

追加 >
キャンセル <

IMS A
IMS B
IMS C

コース距離の異なるクラス間の総合成績

レース成績の計算は、修正時間/距離で修正順位を出しているため、IMSやORCクラブでは、コース距離の異なるクラス間の総合成績を出すことも一応可能です。

タイムアローワンス・システムにPLSを使った場合には、CRでも可能です。

年間成績の計算

年間成績を出す場合など、出場艇が各レースで異なる場合の成績も計算できます。

最初に年間シリーズ用のレースファイルを作り、このレースファイルに各レースの成績を追加していきます。

新たな参加艇は <参加艇>ページで追加します。

以前に出場した艇は削除しないでください。 当該レースに出場しない艇の得点も計算しています。
出場しない艇は <フィニッシュ>ページの [レース中のヨット]欄で艇名を選び、[不参加]ボタンを押します。
[x]キーを押しても不参加になります。



不参加にした艇は、そのレースの成績計算の際には無視されますが、シリーズ成績は計算されます。

年間シリーズ中にクラスわけが変わった場合などは、シリーズレースの成績を計算できません。
各レースの成績を CSV形式でファイルに出力し表計算ソフトに読み込んで算出してください。

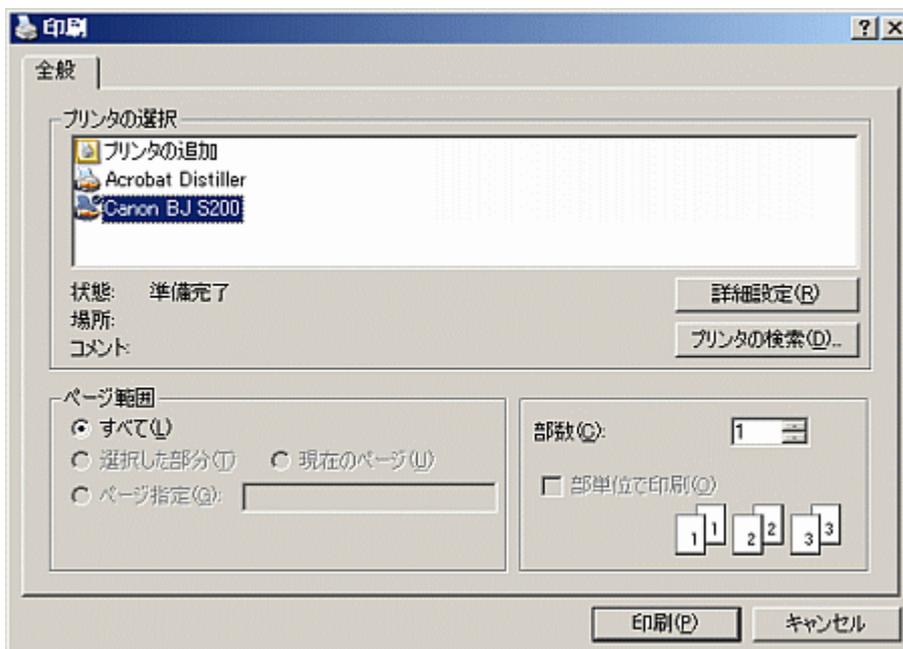
シリーズレース中に参加艇のレーティングを変更して計算することはできません。

年間成績を出す場合などで、途中のレーティング変更があった時には、各レースの成績を CSV形式でファイルに出力し表計算ソフトに読み込んで算出してください。

レース結果などの印刷

フォント欄にフォント名が表示されていない場合には、[フォント]ボタンを押して等幅の印刷フォントを選んでください。

ツールバーのボタンを押すか、[印刷]ボタンを押してプリントダイアログボックスを開きます。



[OK]ボタンを押すと、[出力内容]欄の内容がプリンターまたはディスクに出力されます。

[出力内容]欄を編集した場合には、編集後の内容がそのまま出力されます。

レース結果のインターネット WWW 等への書き込み

レース結果をファイルに出力して NIFTY-Serveの会議室やインターネットにポストできます。

ファイル出力したレース結果を HTMLファイルに取り込み <PRE> </PRE>で囲むと、そのままの出力フォーマットでWWWに表示できます。

ログファイル

印刷結果は、ログファイルにも保存されます。

ログファイルはプログラムの起動毎に作製され、過去 5 回の起動分がRMPのフォルダーに、Rmplog1.txt ~ Rmplog5.txtの名前で保存されます。

印刷ヘッダー

印刷される各シートのヘッダーには、J S A Fのバナーがプリントされます。

Sail No.	Yacht Name	Race 1 Pos	Race 1 Pt	Race 2 Pos	Race 2 Pt
JPN 5445	SEA HAWK HIGH 5	4	18.000	1	15.250
JPN 4500	KARASU	1	22.875	4	12.000
JPN 4722	DREAMPIC	9	10.500	2	14.000

印刷ヘッダーの変更

印刷ヘッダーは、大会シンボルマークやスポンサーロゴなど任意のグラフィックに変更できます。

ヘッダーを変更するには、マークまたはロゴのイメージファイルをつくります。

[ファイル]メニューの[印刷ヘッダーの読み込み...]コマンドを選ぶか、<結果/印刷>ページの[]ボタンを押してイメージファイルを読み込みます。

読み込めるイメージファイルは、ビットマップ・アイコン・メタファイルのいずれかです。

読み込んだヘッダーは、<レース>ページの左下に表示されます。

印刷されるヘッダーの大きさは、高さ約15mmに調整されます。



このプログラムの成績算出方法

このプログラムでは以下の方法で成績を算出しています。

修正時間

IMS

ORCオフィシャルプログラムモジュール (PCSMODUL) により計算。

タイムアローワンス・システムは、下記に対応しています。

ジェネラルパーパス・ハンディキャップ (GPH)

- General Purpose

バリアブル・ハンディキャップ (PCS または固定風速)

(コンストラクテッド・コース) : 各風向の比率を入力

- Beat-Reach-Run (ウィンド・アベレージングを行う)
- BRR Wind Steady (ウィンド・アベレージングを行わない)

(固定コースタイプ)

- Ocean Race Course (PCSのみ)
- W/L VMG
- Olympic-6 leg
- Circular Random
- Non-Spinnaker

エージアローワンスで TA を修正。(オプション)

クルーザー/レーサーは、DAで TAを修正。(オプション)

IMSレギュレーションに合致しない艇は、NonFiledペナルティーで TAを修正。(オプション)

詳細は、IMS ガイドをご覧ください。

ORCクラブ

- Performance Line (Inshore, Offshore)

$$CT(\text{修正時間}) = PLT \times ET(\text{所要時間}) - PLD \times D(\text{コース距離})$$

- Time-on-Distance

$$CT = ET - GPH \times D$$

- Time-on-Time

$$CT = TMF \times ET$$

IOR

- Time-on-Distance

$$CT = ET - TA \times D$$

$$TA = 2560 / R^{.5} - 306$$

$$TA = 2360 / R^{.5} - 282$$

- Time-on-Time

$$CT = ET \times TCF$$

$$TCF = (R^{.5} + 1.9) / 10$$

$$TCF = (R^{.5} + 2.6) / 10$$

JSAF CR

- PLS (パフォーマンスライン・スコアリング)

- Time-on-Distance

$$CT = ET - TA \times (1 - HSC) \times D$$

$$TA(I) \quad \text{風速 } 5\text{m/s未満}$$

TA(II) 風速 5~9m/s
TA(III) 風速 9m/s超
GTA ジェネラルパーパス

・Time-on-Time

$$CT = ET \times TMF / (1-HSC)$$

TMF 時間修正係数(Time On Time)

PHRF

・Time-on-Distance

$$CT = ET - TA \times D$$

・Time-on-Time

$$CT = ET \times TCF \text{ (Time On Time)}$$

$$TCF=600/(480+TA)$$

TA

$$CT = ET - TA \times D$$

TCF

$$CT = ET \times TCF$$

TMF

$$CT = ET \times TMF$$

SCRATCH

時間修正を行いません。

$$CT = ET$$

IMSレースの運営方法についてのガイドブックが、日本ORC協会(ORCAN)にあります。
[IMS GUIDE - Guide for Race Committees to the International Measurement System]

ペナルティー

タイムペナルティー

ペナルティー(%または秒数)を ETに加える。
順位は修正後の ETで計算。

得点(順位)ペナルティー

エントリー数 × ペナルティー(%または指定の順位だけ順位を下げる。
下げる順位は1以上の整数で、エントリー数 + 1 を超えない。
他艇の順位(得点)は変更しない。
得点は下がった順位の得点とし、DNFより悪い得点にはならない。

得点方法

低得点方式 [ISAF RRS]

順位と同点

ボーナス得点方式 [ISAF RRS]

1位	0
2位	3
3位	5.7
4位	8
5位	10
6位	11.7
7位以下	順位 + 6

高得点方式

レガッタ・シリーズの場合 [ORC CHAMPIONSHIP RULES]

エントリー数 - 順位 + 1

ノンレガッタ(年間シリーズ等)の場合

スタート・エリアに現れた艇数 - 順位 + 1

(スタート・エリアに現れた艇数 = エントリー数 - DNC艇数)

リタイア、失格艇等の得点

レガッタ・シリーズの場合

・高得点方式 [ORC CHAMPIONSHIP RULES]

DNS, OCS, DNF, RAF, BFD : スタート・エリアに現れた艇数の順位と同得点

DNC : 1

DSQ, DNE : 0

・その他の方式 [ISAF RRS]

エントリー数 + 1 の順位と同得点

ノンレガッタ(年間シリーズ等)の場合 [ISAF RRS]

・DNS, OCS, DNF, RAF, DSQ, DNE, BFD (スタート・エリアに現れ、得点を与えられなかった艇)

スタート・エリアに現れた艇数 + 1 の順位と同得点

(スタート・エリアに現れた艇数 = エントリー数 - DNC艇数)

・DNC, 当該レース非参加艇(スタート・エリアに現れなかった艇)

シリーズ参加艇数 + 1 の順位と同得点

ボーナス

1位の艇にはボーナス得点を付けることが出来る。

RRS の標準は、0。

ORC CHAMPIONSHIP RULES は、0.25。

各レースの得点係数

各レース毎に得点係数を付けることが出来る。

ボーナス、ペナルティーを含む上記の得点に係数を乗じた値が、そのレースの得点になる。

捨てレース

DNDを除くレースの中から、得点の悪い順に捨てレースを選ぶ。

順位

同着の処理

ETが同じ場合、同着順。

同修正時間の処理

CTが同じ場合、レーティング(IMS・ORCクラブは GPH、CRIはGTA、SCRATCHIは LOA)の低い方が上位。(RRSとは異なります)

スクラッチまたはレーティングが同じ場合には、同順位。

得点は、タイになった順位の得点と同順位艇分の下位の得点の平均値。

同得点の処理

得点が同じ場合、同順位。

(このプログラムでは、シリーズレースのタイを解いていません。)

(同順位艇は、レーティングの低い順にソートされて出力されます。)

このプログラムと異なる方法で順位計算を行う場合には、<結果/印刷>ページの [出力内容]欄で結果を修正するか、CSV出力をして表計算ソフトで計算させることができます。

その他の情報

レーティングデータベースの入手

JSAF加盟団体・日本ORC協会にお問い合わせください。

日本 ORC 協会(ORCAN)

FAX:03-3487-6183 (08:00 時 から23:00 時の間にお願いいたします)

E-Mail:mc-jimukyoku@orcan.org

<http://www.orcan.org>

フリート所属艇のレーティングデータベース

フリート所属艇専用のレーティングデータベースを作れます。

最初に [ファイル]メニューの [新規バット]で架空のレースファイルを作ります。

次に <クラス/コース>ページで、IMS・ORCクラブ・CR・PHRF用のクラスをそれぞれ作ります。

1クラスの艇が200艇を越える場合には、複数のクラスに分けてください。

<参加艇>ページでレーティングのデータベース(IMSの.ENCファイル、IMS・ORCクラブの.RMSファイル、またはCRの.CRAファイル)をオープンして所属艇のレーティングデータを読み込むか、[追加]ボタンを押して必要な艇のレーティングを手入力します。

[ファイル]メニューの [名前を付けて保存]で、適当なファイル名でセーブします。

<参加艇>ページの [データタイプ]で JSAF RMPを指定すると、このレースファイルをレーティングデータベースとしてオープンすることができます。

また [ファイル]メニューの [レースファイルを開く]でこのファイルを開くと所属艇のデータの追加・修正が可能です。

CR 艇データファイルの作り方

CR艇データファイルを作るには、各外洋加盟団体計測委員会にある CR証書発行プログラムのメニューで [オプション|RMPファイルの作成]を選びます。

選択された艇のレーティングデータを含む、*.CRA という名前の CR データファイルが作成されます。

このCRデータファイルを、JSAF RMPのデータディレクトリーにコピーすると、JSAF RMPの[参加艇]ページでデータベースとして読込む事ができます。

V.7.00 以後の CR プログラムで作成された、CR データファイルを、読み込むことができます。

J S A F C R パフォーマンスライン・スコアリング (PLS)

IMS で使用しているパフォーマンスカーブ・スコアリングシステムを簡略化し、JSAFクルーザーレーティングの時間修正に用います。

レース後のコミッティーの風速域の選び方で、順位が変わってしまう問題を回避できます。比較的簡単な計算式なので、レース中に艇上で計算が可能です。

PLS の計算式

```

Vm=D/ET
V1=3600/TA(1)/(1-HSC)
V2=3600/TA(2)/(1-HSC)
V3=3600/TA(3)/(1-HSC)
IF Vm<V1 THEN
IW=8*Vm/V1
Vs=V1s*IW/8
ELSEIF Vm < V2 THEN
IW=8+6*(Vm-V1)/(V2-V1)
Vs=V1s+(V2s-V1s)*(IW-8)/6
ELSE
IW=14+6*(Vm-V2)/(V3-V2)
Vs=V2s+(V3s-V2s)*(IW-14)/6
END IF
CT=D/Vs
    
```

D: コース距離

ET: 所要時間

Vm: 各艇の平均艇速

V1..V3: 各艇のレーティング艇速

TA(1)..TA(3): 各艇のタイムアロウンス

HSC: ハイスピードコレクション

IW: 推定風速

Vs: スクラッチボートが推定風速で走った場合の艇速

V1s..V3s: スクラッチボートのレーティング艇速

CT: 修正時間

PLS の計算例

オーシャンレーシング TA

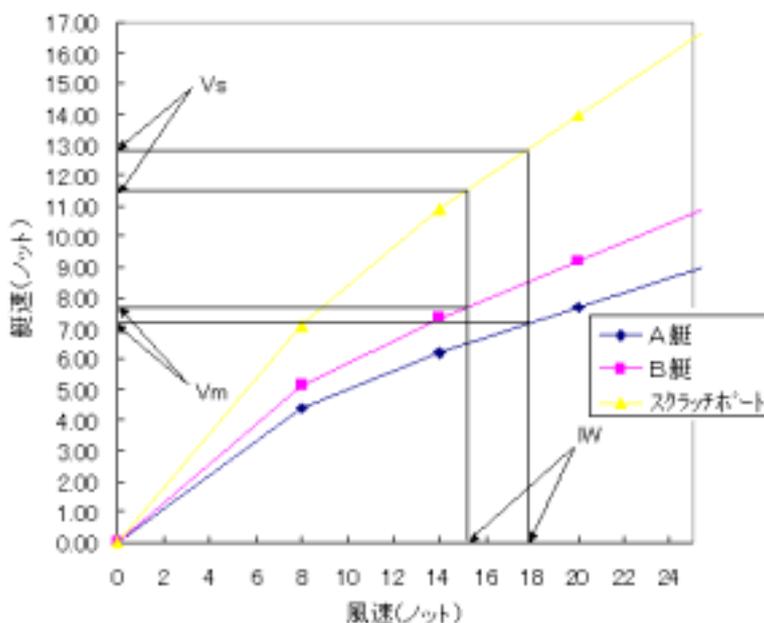
風速(ノット)	A艇	B艇	スクラッチボート	
TA(1)	8	920	785	510
TA(2)	14	652	554	330
TA(3)	20	528	445	258

レーティング艇速(ノット)= 3600/TA

風速(ノット)	A艇	B艇	スクラッチボート
V0	0	0.00	0.00
V1	8	3.91	4.59
V2	14	5.52	6.50
V3	20	6.82	8.09

D(コース距離)= 50mile

	A艇	B艇
ET	7.00	6.50
Vm	7.14	7.69
IW	17.87	15.21
Vs	12.87	11.52
CT	3.88	4.34



P L Sでは、各艇がレースコースを走った平均スピードとC Rのタイムアローワンスから推定風速を計算し、この風速の大小で勝敗を決める。

CRのTA(1),(2),(3)を、それぞれ風速 8,14,20ノットの時に 1mileを走るのに必要な秒数と考える。

A艇、B艇の[レーティング上の艇速(3600/TA) vs 風速]をグラフにプロットする。

コース距離(D) 50mileのレースでA艇が7時間でフィニッシュ、B艇が6時間30分でフィニッシュしたとすると、各艇の平均艇速(Vm)は、50mile/7h=7.14kt, 50mile/6.5h=7.69kt となる。

何ノットの風速の時に、この平均艇速を出せるかを各艇のT Aから逆算すると、それぞれの艇の推定風速(IW)が得られる。(計算式およびグラフ参照) I M SのP C Sでは各T A間を曲線で補完しているが、P L Sでは計算を簡単にするために直線で補完する。

A艇の推定風速(IW)が 17.87kt、B艇の推定風速が15.21ktなので IWの大きいA艇の勝ちになる。

勝敗を判りやすくするために推定風速から修正時間を計算する。

スクラッチボートと呼ぶ仮定の艇が各艇の推定風速で走った時の艇速(Vs)を計算する。

スクラッチボートはA艇の推定風速 17.87ktでは12.87kt, B艇の推定風速15.21ktでは11.52ktを出すことができる。

この艇速でスクラッチボートがコースを走った時の所要時間、すなわちコース距離(D)をこの艇速(Vs)で割った値(50mile/17.87kt=3.88h, 50mile/15.21kt=4.34h)がA艇およびB艇の修正時間(CT)になる。

トラブルの対処法・ヒント

・レースファイルを読み込んで、データをまったく変更していないのに 'レースファイルが変更されています。保存しますか?' という表示が出る場合があります。
無視してください。

プログラムのエラー

現在までにわかっているエラーについては、プログラムに同梱されている README.TXTファイルをご覧ください。

プログラムのエラーが起きた時は、以下のようなエラーレポートを J S A F 本部 R M P 担当までお送りください。

- - - - - エラーレポート - - - - -

J S A F レースマネージメントプログラム

お名前 :
日付 :
Tel No. :
Fax No. :
Eメール ID :

プログラムのバージョン No. :
(バージョン No. は、[ヘルプ]メニューから [バージョン情報] を選ぶと表示されます。)
コンピューターの機種 :
OS :

エラーの内容 : (できるだけ詳しく書いてください。)

エラーが起きる前の状況・操作 :

バージョンアップ情報

--- V.11.00-----

- ・2007年度版

修正:

- ・2007年度版RMSファイルに対応
- ・2007年度版IMS・ORCクラブのエージアローワンス計算式変更に対応
- ・ORCクラブのスクラッチシートのPLT、PLDの桁数を増やし、精度を上げた
- ・IMSのBeat-Reach-Runで、PCSの場合にはWind Steadyになるように修正
- ・その他バグ修正

--- V.10.01-----

- ・2006年度版

修正:

- ・2005年度版と同機能。 使用期間延長のみ
- ・ヘルプ、マニュアルに日本ORC協会(ORCAN)を追加

--- V.10.00-----

- ・2005年度版

修正:

- ・2005年度版IMS・ORCクラブのエージアローワンス計算式変更に対応
- ・レース入力、クラス/コース入力画面の編集ボタンの位置を変更

--- V.9.01-----

修正:

- ・他レーティング艇をCRクラスに参加させるとエラーになる不具合を修正
- ・レースファイルを開いた後でレーティングデータを開くと、参加艇のレーティングが消える不具合を修正

正

--- V.9.00-----

- ・2004年度版

新機能:

- ・ORCクラブのPerformance Line-Inshoreに対応。
- ・レーティングデータベースからの読み込み時に、各艇のレーティング種別を窓に表示
- ・レーティングの異なるクラスへの参加（ORCCレースへのIMS艇の参加等）に対応。
- ・レース中間結果（着順・時間のみ）の出力に対応。
- ・「暫定版」表示オプションを追加。
- ・シリーズレース結果のレース順をスタート時刻順から任意の順番に変更。
- ・レース結果の保存ボタンを追加。印刷ダイアログのファイル出力オプションを削除。
- ・チームレースの印刷幅を変えられるように変更。
- ・インプットシートのCSV出力に対応。
- ・ドラッグ&ドロップによるレースファイルの読み込みに対応。
- ・幅方向のウィンドウサイズ変更、ウィンドウ最大化に対応。

修正:

- ・ORCクラブ毎年更新化に伴い、ルールイヤーのデフォルトをレース年度に変更。
- ・各ページの画面配置を変更。
- ・結果ページの総合成績欄にリストされたクラス名を保持するように修正。
- ・Time Zone Diff.at Finishの値が 0 の時には表示しない様に変更。
- ・Windows NT,2000,XPで印刷ダイアログの設定が反映されない不具合を修正。
- ・複数枚印刷に対応していないプリンタの場合に印刷枚数を指定できないように変更

--- V.8.00-----

- ・2003年度版

新機能:

- ・メイン画面のサイズ変更に対応。

修正:

- ・Windows XP、2000で、ログイン名に全角文字を使っている場合のインストールの不具合を修正。
- ・存在しないINRDファイルを読み込もうとするとプログラムが止まってしまう不具合を修正。

--- これ以前のバージョンアップ情報は、RMPのヘルプをご覧ください -----